

科目名称	生命倫理Ⅱ(医療と倫理)	学年学期	単位数	時間数
		第2学年 前期	1	15
担当教員	山本 與志隆・松田 正司・森 洋二・濱井 盟子・宇都宮 一泰	授業に関わる 実務経験	☒ 有 (医師) ☐ 無	

【1】授業概要

複雑な現代社会において、人々の価値観は多様化し、さまざまな倫理的問題が発生している。このような社会における現代医療の諸問題を理解し、医療従事者としての倫理的あり方を考える。

【2】学習目標

1. 現代医療における倫理的課題を理解することができる。
2. 医療従事者の倫理的態度・倫理観の重要性を認識することができる。
3. 医療現場における諸問題を多様な観点から考えることができる。

【3】第1看護学科ディプロマ・ポリシーとの関連性

- ☒ 1. 生活者としての人間の理解
- ☒ 2. 人間の生命、尊厳、権利を尊重した判断・行動
- ☒ 3. 多様な価値観、共感的態度、倫理に基づいた看護実践
- ☐ 4. 科学的根拠に基づいた看護実践
- ☐ 5. 多職種との連携・協働
- ☐ 6. 地域医療の理解と生活の支援
- ☒ 7. 自己の資質向上のための主体的な学び

【4】授業計画

	内容	主な授業形態
1	総論と解説	講義
2	脳死と臓器移植	講義
3	先端医療と倫理問題	講義
4	倫理とは、死とは	講義
5	安楽死、尊厳死、延命治療①	講義
6	安楽死、尊厳死、延命治療②	講義
7	患者の権利とIC、病状告知	講義
8	試験・まとめ	

【5】評価方法

筆記試験、課題への取り組み、課題の提出を含めた総合評価を行う。

【6】教科書

小坂樹徳編著:健康支援と社会保障制度①現代医療論(第3版)メヂカルフレンド社 2019年

【7】参考書

授業中適宜提示する。

【8】受講生へのメッセージ

現代医療の諸問題は、明確な答えが得られないものが多いが、自分自身の問題として考えることで、医療従事者としての倫理観を育みましょう。